

## どちらの歌が好き？～「歌合」～

忍ぶれど 色に出でにけり わが恋は 物や思ふと 人の問ふまで  
平兼盛

(現代訳) : 隠していた私の恋心が顔色に出てしまい、恋の悩みでもあるのかと人に尋ねられてしまったよ。

V S

恋すてふ わが名はまだき 立ちにけり 人知れずこそ 思ひそめ  
しか

壬生忠見

(現代訳) : 恋をしているという私のうわさが、広まってしまった。  
誰にも知られないように、心の中で思っていたのに。

年末、大晦日の風物詩といえば、「紅白歌合戦」ですね。歌合戦のルーツは平安時代の「歌合（うたあわせ）」にあります。2組に分かれて、同じテーマで歌を詠み、勝敗を決めるもので、当時貴族の間で流行しました。

この2首は、「忍ぶ恋」というテーマで対決しました。どちらも優れていたため、判定がなかなかできませんでしたが、天皇が「忍ぶれど」と口ずさんだので、平兼盛の勝ちとなりました。負けた壬生忠見は、ショックで亡くなってしまったといわれていますが、実際には、この後も元気に活躍しました。

あなたは、どちらの歌が好きですか？

小野田高等学校小倉百人一首かるた部顧問 青池のぞみ